

# やまべ便り

平成24年  
秋号

## ☆数十年ぶりに「泥おとし」を復活しました☆

7月1日、数十年ぶりに飯谷集落で泥おとしを復活しました。

かつては、春作業が一段落する7月1日に、田植えが無事に終わった感謝と、秋の豊作を祈る祭りとして伝統的に行われていました。

近年、農業が機械化して、農作業参加者が少なくなっていたため、長年途絶えていましたが、今年、やまべが地域外へ出ている地元出身者に農作業の参加を呼びかけ、新しく5人の参加があったことから、数十年ぶりに復活しました。

当日は、農作業のひとつ休みにちょうど良い雨模様となり、宮司による祝詞があげられた後、やまべの機械倉庫を舞台に、大江高山神楽社中の神楽上演がありました。

昔の泥おとしでは必ず食べたという「まき」や、高山そば道場のそば、焼き鳥、やまべのお米で握ったおにぎりなどが振る舞われ、集落内外の参加者約50人は大いに堪能しました。植え付けの終わった水田を見渡しつつ、大江高山の山腹に、神楽のお囃子と笑い声の響く宴となりました。



## ☆大江高山登山道のめぐり①☆

やまべの機械倉庫の横の道は、大江高山の登山道のひとつ「飯谷コース」となっています。登山道に沿って様々な見どころがありますので、シリーズで紹介していきます。

### 「屏風岩」

やまべの機械倉庫からすぐ近く「山辺八代姫命神社」裏手の谷間を登ると右稜線に近く起立した巨大な岩があります。十数層もあるうかと思われる、さながら屏風を立てたような姿で、岩肌には数多くの縦亀裂が入っています。また、この岩場の下には、直径約二メートル、高さ四メートルの円筒形の立岩もあります。

※大江高山「ふるさとの伝説」から引用。



## ☆実りの秋、園児達が稲刈り体験をしました☆

4月の種まきから5ヶ月、やまべが実りの秋を迎えました。

10月10日の秋晴れの日、大代の子どもたちを招いて稲刈り体験をしました。1才から6才までの子どもたち7人が、鎌の使い方

を教わりながら稲刈りを体験しました。やまべのお米は9千円/30kg(エコジョー米。玄米)で直接販売もしています。

また、今年は12月2日に「収穫祭」を計画しています。ぜひ御参加ください！

